

馬頭琴とホーミーの調べ

何もないのに全てがある。モンゴルの遊牧民とともに過ごす中で「見」「聞き」「感じた」ことを語りながらお送りするコンサート。モンゴルでも珍しい昔ながらの皮張りの馬頭琴の太く、優しい音色、ホーミーの宇宙を思わせる神秘的な響きは必聴。日々の暮らしで忘れてしまっている何かを思い起こします。



岡林立哉（ホーミー・馬頭琴・歌）

名古屋出身、高知県在住。日本では数少ないホーミー、馬頭琴の奏者。1998年旅先のモンゴルでホーミーに魅了される。以後、繰り返しモンゴルを訪れ、馬頭琴、ホーミーを習得。2002年から2年半に渡りヨーロッパ各国、南北アメリカを演奏しながら放浪。帰国後はマイクを使わない生音ライブを毎年100ステージ以上行っている。

「生音空間」岡林立哉 781-2136 高知県吾川郡いの町鹿敷622
tel.090-4247-9736/fax.088-893-4307 okabayashi@khoomiiman.info